

令和2年度採択企画 中間評価総合コメント

機 関 名： 山形大学

企 画 名： ヤマガタステム(STEM)アカデミー

総合評価コメント：

SDGsを起点とした多岐にわたる講座が実施されるとともに、コロナ禍においてオンラインでの選抜を実施する等、ブラッシュアップを重ねてプログラムを展開している。今後に向けて、研究者による第二段階受講生への指導、特定の担当者や学生メンターのみに負荷のかからない実施体制の拡充等、プログラムの工夫改善に努めていただきたい。

機 関 名： 富山高等専門学校

企 画 名： きみも研究者！ 富山高専で実践する海洋・ロボットを題材とした次世代人材養成プログラム

総合評価コメント：

第一段階については、充実したメンターと担当者の個に応じたきめ細やかなサポートとともに、海洋科学実習、ロボットプログラミング、科学ものづくり、科学博物館、ワンダーラボ実習等、機関の特徴を生かした取り組みが行われている。また、機関6学科の特色を生かした講座や実習を多く実施することで、第二段階プログラムへの接続がスムーズになるよう工夫がみられる等、海洋・ロボットを題材とした次世代人材育成に資するプログラムが展開されている。今後に向けては、受講生評価の充実とともに、外部評価的な機能を含め、実施体制のさらなる拡充によるプログラムの進展に期待したい。

機 関 名： 和歌山工業高等専門学校

企 画 名： 紀伊半島の海洋から学ぶ SDGs型ジュニアドクター育成プログラム

総合評価コメント：

機関の特色を生かした幅広い分野にわたる講座やフィールドワーク、研究活動が行われ、実施担当者や学生メンターの丁寧なサポートによりプログラムが展開されている。今後に向けては、プログラムを効果的効率的に展開するためのマネジメント体制と担当者間連携の強化、さらには評価方法の工夫、第二段階プログラムの充実等の視点からプログラムの改善に努めていただきたい。